

平成 29 年度 介護福祉士基本研修 アンケート

(参加者 27 名)

1. あなたの職種は何ですか？

介護職員	22 人	相談員 (介護職員兼務)	3 人
訪問介護員	1 人	介護支援専門員	1 人

2. あなたの所属先は？

介護老人福祉施設	2	デイサービス	6
介護老人保健施設	5	軽費老人ホーム	1
介護療養型医療施設	4	病院	6
小規模多機能型居宅介護	1	サービス付き高齢者住宅	1
訪問介護事業所	1		

3～6 講義・演習はいかがでしたか？

	①大変参考になった	②参考になった	③あまり参考にならなかった
3. 求められる介護福祉士像、生活支援としての介護の視点・自立支援の考え方	15 人	11 人	
4. 介護福祉士に求められる知識と技術	16 人	10 人	
5. 介護過程の基礎的理解	17 人	9 人	
6. 介護過程の展開の実際	17 人	8 人	1 人

【ご意見】

(3) 求められる介護福祉士像、生活支援としての介護の視点・自立支援の考え方

- ・倫理と記録の大切さが良くわかりました。
- ・介護福祉士に求められる資質向上や専門性が今からの介護に必要なこと、現在の自分と照らし合わせ、今後の役に立てたいと思います。
- ・自立支援の基本原理や利用者主体の生活支援について見直す(思い出す)良い機会になった。
- ・ライフヒストリーとライフストーリーの両方を支援していくことの大切さ、「自立」と「自律」を支える職員になれるよう頑張ろうと思う。
- ・自立支援とは、できることに着目し、可能性を引き出し、支援する側が統一した方法で行うことの大切さを学びました。

(4) 介護福祉士に求められる知識と技術

- ・専門的知識や技術を研鑽し続ける、提供したサービスが利用者や他の専門職、社会から評価を受けられるようになる努力を重ねると再び学んだ。
- ・ケアして良い結果を書き残す、介護の仕事の可視化する、記録の重要性、報告・連絡・相談

そして確認する、これからの介護は専門性を問われる。人の資質を磨くことで介護福祉士への社会の見方が変わる。

- ・記録の大切さはよく理解できたが、職場の他の職員がもっと受講してくれたらよいのですが・・・職場で記録自体が少なすぎるので。
- ・ICF の考え方勉強になった。記録の話は分かりやすく良かったです。

(5) 介護過程の基礎的理解

- ・アセスメント表1より気になるポイントを出していき、なぜだろうと言う関連づけをする、情報の解釈・関連づけ・統合化することにより課題が見えてくる、計画書を作るための流れが理解できました。
- ・わかりやすい例を一緒に紹介して頂き、とても楽しい講義を受けさせて頂きました。ぜひまた藤本先生の講義があれば受けさせて頂きたいと思います。本当に素晴らしい講義でした。とても身になりました。
- ・一つのことにとらわれず、全体を通してその人らしい介護過程を作成するのだと教わった。
- ・障害者支援について知り得ました
- ・介護過程の展開がなぜ必要か、考え方の基本がわかり、よかったです。

(6) 介護過程の展開の実際

- ・利用者の「できる活動」と「している活動」から「する活動」へ変えていけるように、その人に合った計画を立てなければいけない。介護過程の展開の考え方の基本をわかりやすく説明して頂きました。今後の援助計画に役立てて行きたいを思います。
- ・実際にケアプランを立てなければいけないので参考になりました。
- ・具体的に実践し、少しずつ理解できたが、まだまだ理解できていないので、講習があれば受けて勉強したい。
- ・全体のスピードが早過ぎて、展開の流れはなんとか理解できたと思いますが、深い理解は難しいです。少し内容を盛り込みすぎ（能力が追いつきません）？
- ・もう少しゆっくり進めて欲しかった。
- ・講義のペースがうまくつかめず、ダメ出しばかりで意欲の削がれる講義だった。
- ・展開していくうえで、解釈・関連づけ・統合化の難しさを感じた。実践を重ねていく必要があるなど痛感した。
- ・業務優先で仕事をしがちなので、個別性のあるケアをしていけたらと思います。
- ・ケアプランの展開の仕方を学び、参考になった。一つの事例でも、いろいろな見方があると思いました。
- ・アセスメント表2、3等、普段使っていない書式なので、記入するのに時間がかかりました。考え方の方向としてはわかりやすいと思いました。事例から課題を抽出するのに、気づく力・観察力等が必要と思いました。情報収集力必要と思いました。

(7) その他全体的なお気づきの点やご意見がありましたらご記入下さい。

- ・入浴、排泄、食事介助をしてきた自分に今一度これからの介護士のあり方、研修の重要性を

習った。

- 発表の時、男性が行うことが他の研修でも多いように思います。
- 個別計画とその実施内容、実施を行う職員の意識で人生最後の生き方が幸か不幸かが決まるような気がしましたが、大げさでしょうか。
- 日頃の業務において個別支援計画を立てることがないので、内容に戸惑いましたが、大変参考になりました。根拠のある支援を実施するために介護過程の展開の重要性を学びました。また、介護福祉士に求められる倫理観や自立支援の考え方、基本を振り返ることは自分の立ち位置を見直す良いきっかけとなりました。身の引き締まる思いです。モチベーションを上げて頂き、ありがとうございました。
- 施設内で個別援助計画までケアマネが立てる場合とか、ケアマネのプランに沿って計画を立てる場合、どのように導入するべきか戸惑いがあった。
- グループワークにおいて与えられた課題をこなす中、途中何度も手を止めざるを得ない講師のアドバイスの場面が多く、結論ありきになってしまったのは残念でした。
- 大変参考になり、楽しく学ぶことができました。
- 現場の振り返りをすることができました。アセスメントの弱さもまだありますが、いろいろな事例を通して実践していきたいと思います。ありがとうございました。
- 3日目の宿題が大変だった。
- とても勉強になりました。文章の書き方等難しかったのですが、今後の業務に役立つと思いました。